



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

# ポケットあわじ



## つくろう笑顔のネットワーク！

VOL.177

もくじ

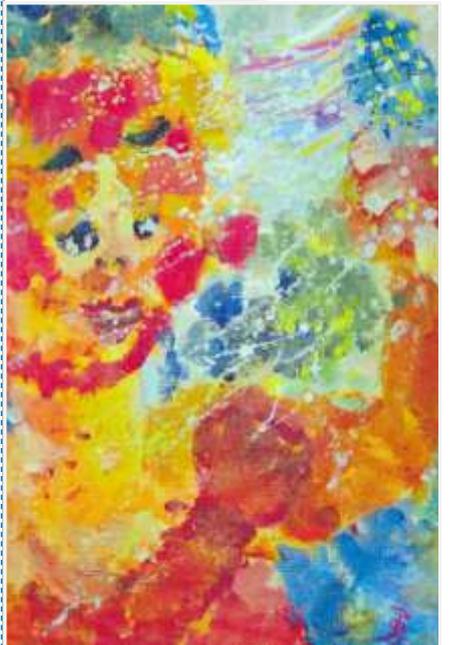
P1 ・高見 勇氣さん P2 ・五色ホースクラブ P3 ・いづかし号 P4 ・アートスタジオ夢 P5 ・ぶったあ・日本語倶楽部  
P6 ・淡路文化会館・淡路消費生活センター・プラットフォーム淡路島からのお知らせ P7,8 ・淡路の文化活動・イベント情報・編集日より



### 「洲本市展」洋画の部で3回入賞

### 高見 勇氣さん

高見勇氣さんが通っている『アートスタジオ夢』を訪ねました。  
 勇氣さん(21才)は、洲本市五色町鮎原に在住です。生まれながら先天性の脳性まひで、車いす生活をおくっています。お会いしたところ、とても穏やかな笑顔で迎えていただきました。  
 絵を描くのが大好きな勇氣さん。小学生の頃から週に1回『アートスタジオ夢』でアート活動に取り組んでいます。通いだして11年、いろいろな思いを絵や書に表現してきました。谷口登見曜先生の指導を受けて、自分の身の回りの人や物をキャンバスに描いてきました。  
 重度の障がいを持ちながら「洲本市展」の洋画の部で3回も入賞しました。『拳(悔しい僕)』は見事「大歳賞」。次に『うれしい！シャワーできた』で「市展賞」。そして、昨年は『雨音の中で』で「洲本市文化協会長賞」を受賞しました。  
 勇氣さんのお母さんは、「勇氣のような重度の障がい者は、なかなか居場所がありません。『アートスタジオ夢』で同じく障がいを持つ仲間や支援者のおかげで絵を描くことができ、生きがいを感じています。作品が評価されたことによって、喜びや次作への意欲につながっています。」と話されていました。勇氣さんは「絵を描くことが好きです。これからも続けていきたいです。」と笑顔で話していました。  
 絵を描いているDVDも見せていただきましたが、不自由な手で一生懸命に絵を描く姿に、とても感動しました。  
 これからもたくさんの絵を描いてくださいね。 (応援隊:田処 吉久)



『うれしい！シャワーできた』



亮和君



ホースセラピー

茶々丸と優羽菜ちゃん

# 五色ホースクラブで輝く子どもたち



鈴丸



寿空丸



☆NPO法人五色ホースクラブ（本部）  
代表者・理事長：滝本眞弓  
（一般社団法人日本障害者乗馬協会理事）  
問合せ：岡畑玲奈（療育担当インストラクター）  
Tel.080-5323-4437



☆五色ホースクラブ馬カフェ  
洲本市五色町鮎原南谷361-8  
老人憩いの家「あいほら荘」  
開設日時：奇数月第3日曜日  
11時～14時位

『ホースセラピー』ってご存知ですか？

馬の体温で精神をリラックスさせ、揺れる背上で平衡感覚を保って筋力向上なども見込む療法です。洲本市五色町鮎原にある“五色ホースクラブ”ではこの療法で子どもたちの心身のケアに取り組んでいます。このクラブが設立されたのは2006年4月のこと。きっかけとなったのは、代表者の娘さんが小学生の頃発した、「障がいのある友達を馬に乗せてあげたい」という一言からでした。

現在は30名の子どもたちがこのクラブに通っています。ここでは乗馬教室や馬の飼育体験、また馬とのふれあい体験なども行うことができます。取材に伺った日も3名の子どもたちが乗馬やエサやりを楽しんでいました。この日は柳学園ホースセラピー部の3名もお手伝いです。インストラクターの指導のもと、それぞれの障がいやその日の体調に合わせて一人一人違うプログラムで取り組んでいました。優羽菜（ゆうな）ちゃん（6歳）は体

のバランスをとる訓練を、亮和（りょうな）君（11歳）は体幹を鍛え重心を真ん中にもってくる訓練を、又5歳の男の子は乗馬で言語の訓練を受けていました。どの子どももみんな不思議と表情が豊かになり、嬉しそうでした。それが馬の魔力ですね。馬の振動が脳を活性化し、筋力も鍛えられて内臓が開き呼吸もしやすくなるのだとか。何より、馬の温かさが子どもたちをやさしく包んでくれていたからかもしれません。

また、2016年5月から障がい者が集うカフェ形式の交流所『五色ホースクラブ馬カフェ』が開設されました。セラピーを受ける障がい者自らが職業訓練も兼ねて地域のみなさんを接待し、食事を楽しんでもらいながらハンディへの理解も深めてもらうことが目的です。

五色ホースクラブのレッスン生一人一人が、馬を通して喜びや楽しみを見出し、今後の夢を抱きながら頑張っている姿をととてもまぶしく感じました。

（応援隊：瀬戸 由美子）

「いづかし号」は、淡路市社会福祉協議会が運営する移動販売車です。市民の方が描いたふるさとの風景画を軽トラック全面に焼き付けて、色彩も柔らかく、優しい気分になる車です。週5回、淡路市合併以前の旧町域を、場所、曜日、時間を決めて、いづかしの杜(もり)を利用する障がいのある人(以下、メンバー)1人と職員1人の2人で行っています。地域の方、町内会などの声を聞き、個別に調整しながら平成28年2月から開始しています。



## 笑顔倍加!

# 移動販売車「いづかし号」で 優しいふるさとづくり

曜日	地域(販売所の数)	流す曲
月	北淡 9か所	北淡町小唄
火	岩屋 8か所	運動唱歌
水	東浦 10か所	東浦音頭
木	一宮 6か所	一宮音頭
金	津名 11か所	津名町小唄

いづかし号が週1度訪れる合図は旧町時代から皆さんが親しんで来られた曲を流しています。ある地域でその曲が流れてくると買い物に来られた人が懐かしみ、自然と曲に合わせて踊っている光景を目にした職員はとても感動し、地域の皆さんと、ふるさとの良さ、誰もが住みなれた地域で共に暮らすことの大切さを再確認されたそうです。また、いづかし号が訪れる週一度の訪問先では、到着の30分位前から徐々に人が集まり始め、集まった人たちが情報交換し合って話に花が咲き、心の底から声を出して笑ったり、買い物に来ていない人の心配をしたりしながら、みんな友だち、仲間といった気配も感じられるようになったそうです。



地域生活多機能拠点「いづかしの杜」

淡路市仁井 TEL 0799-80-2678

メンバーの仕事は、買い物かごを渡す、レジを打つ、商品を袋に詰める、紙コップのお茶を手渡すなどの作業をしています。販売の回数を重ねるごとに、メンバーに対して「ゆっくりしてよ、待っとんで」「あわてんで、ええで」など、優しく声をかけてくれると言います。また、しばらく顔を見ないメンバーがいると「あの、ねえちゃん(にいちちゃん)この頃どないしょんの?」と心配して声をかけてくれることもしばしばと話してくれました。メンバーの方でも、あの地域では〇〇がよく売れると覚えて、あいさつやお話ができるようになってきています。

移動販売を通じて住民どうしのつながり直しや障がいのある人に対する理解が高まるとともに、障がいのある人自身の地域における役割意識の高揚といった効果がじつくりと出始めているようです。年齢や障がいの有無、性別など、さまざまな社会的要因にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で共に暮らし、明るく元気で「ありがとう」と言えるまちづくりを目指したいです。皆さまもどこかで「いづかし号」を目にしたら、優しく手を振ってくださいね!

しゃきよの移動販売  
**いづかし号**

(応援隊:廣岡 ひろ子)

ふれあい書き初め会

「第7回夢をかきま書」より



アートスタジオ夢連絡先  
 (代表：高見隆文)  
 洲本市五色町鮎原西417  
 TEL/FAX 0799-32-1287  
 E-Mail  
[artstudi oyume@use.ocn.ne.jp](mailto:artstudi oyume@use.ocn.ne.jp)

「にこにこの輪」のネットワーク

2006年3月、NPO法人重度身体障害者生きがい支援の会アートスタジオ夢が産声をあげました。それまで淡路島には重度障がいの人(児)が通える『居場所』がなかったので、保護者・芸術家・教師・医療関係者をはじめとした地域住民が身体に障がいを持つ人をサポートするところとして設立されたのです。当初は、地域の公民館等を使って活動していましたが、NPO化とともに拠点になるアトリエが現在の場所に建てられました。そこから生まれた作品を社会に発表・表現することにより、新しい出会いの場を作り出し、心豊かなコミュニティー作りをすることを目的としていろいろな活動が展開されています。

主な活動は、芸術活動と健康増進活動、そして、ふれあい交流活動です。アートの書・絵画・音楽に取り組む中で、何よりもみんなの目が生き生きと輝き、一人ひとりの個性が発揮されるのが芸術活動です。また、健康増進活動として車イスダンスがあります。車イスに乗っている人とパートナーが手を取り合って親しみのあるフォークダンスを楽しく踊って、心身ともに緊張がほぐれ笑顔や笑い声で溢れます。また、ふれあい交流活動は発表活動です。作品展と車イスダンスの集いを隔年に行い、「ふれあいの場」を提供するとともに、笑顔の輪を広げています。

作品展には、毎回気持ちのこもったテーマがあります。第1回(2007)は、『こころ響かせ「夢」のはじまり・響』、第2回(2009)は、『「夢」のKIZUNA・絆』、第3回(2011)は、『天までとどけ・・・「一緒に歩んだ作品たち』』、第4回(2015)は、『幸せもん』でした。この作品展は、スタジオのメンバー達の自信と意欲につながっています。

車イスダンスの集いは、「手をとりあって一つの輪に」をモットーにして、5回(2006・2008・2010・2012・2016)行われました。この集いは、ふれあい書き初め会「夢をかきま書」とともに、多くの地域の方々の参加があり、障がいに対する理解と交流の深まりにつながっています。

アートスタジオ夢は、10年という大きな節目に、10周年記念第4回作品展『幸せもん』を行いました。そして、これからの10年を見据えて、未来に向けた新しい歩みが始まりました。今年、11月に第5回作品展を予定しています。多くの方々が、ここから生まれてくるたくさんの



アート作品に出会うことができ、笑顔の輪がさらに大きく広がっていきますように・・・

(応援隊：中田 浩嗣)



さをり織り



パン・菓子づくり



線香巻き

障害者支援センターぶったあでは、知的や身体、精神に障がいのある人たち(メンバー)が作業を楽しんでいます。イベントにも積極的に参加して地域の方々との出会いを大切にしています。その様子取材させていただきました。

# ぶったあのメンバー30人 「共に学び、楽しみ、働く喜び」



ぶったあ福祉会本部  
(みんなの家)

くつろぎの場と作業所・事務所  
淡路市岩屋165-4

TEL 0799-70-6145



食堂 ひとやすみ

聖隷淡路病院の横にあります。安くおいしい食事を提供しています。



さをり織りの作品販売や折り紙などメンバー作品の展示を行っています。



花の店 ぶったあ

岩屋商店街にあり、お花や鉢、お菓子を売っています。

メンバーは厨房やホールなどで交代で働いています。

### 〈地域のイベントへの参加〉

お花、作品、お菓子類の販売など年間30回くらいの計画が決まっています。

### 〈農作業・草刈り作業〉

取材の日は、9人のメンバーが玉ねぎの植え付けを終え、「みんなの家」で職員の方々とのティータイムをしていました。満足そうな笑顔でした。



ぶったあは、1975年、中谷勇一(理事長・施設長)・秀子夫妻により障がい者の教育と生活を町で進める会として発足。1989年、共同作業所ぶったあを設置し、今日に発展しています。

サービス管理責任者の中谷秀子さんは、「当面の課題はパン工房を拡大し、メンバーの賃金をアップすることです。そのためには職員の募集が必須です。メンバーが楽しく働き、地域の方々や職員とともに生活できるよう、活躍の場を提供していきたい」と言われていました。

### 取材をさせて頂いて…



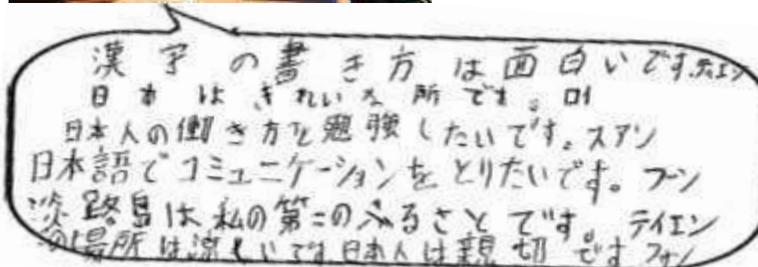
ぶったあのメンバーは職場に出勤して働き、夜は家(自宅やグループホーム)に帰る。週休二日制で、給料日が楽しみだと言うメンバー。おもてなしの心、責任感も十分で、それぞれの障がいに合った持ち場で社会生活をしていることを実感しました。(応援隊:米田 静子)

## 今月の生活創造活動グループ紹介

### 日本語倶楽部



日本語倶楽部では、ベトナムの実習生(6人~8人)が日本語能力試験を受験するために必要な 漢字の読み書き・言葉の意味・文法・文章を読む・話を聞く等を、毎週(土曜日・日曜日)1時間~1時間半程度 勉強しています。日本語の知識はあっても、自分の思っている事を自然な日本語で表現するのは、なかなか難しいようです。日本の若い人達と触れ合う機会がありません。日本人の友達が出来れば、もっと日本語が上達できるのに…。いつでも、どなたでも結構です、日本語倶楽部に遊びに来て下さい。



## 淡路文化会館からのお知らせ

### 「いざなぎ学園」 平成29年度受講生募集!

◎淡路島の魅力や再発見ができたり、健康や生活に役立つことが学べます。  
◎新しい仲間との出会い、講座での発見が新たな喜びになります。  
＜学校教育法第1条に規定する大学とは異なります。＞

平成28年度実施状況(大学)

講座は年間26回、水曜日に実施

**教養講座(8回)** 講義形式による全員参加講座  
「グローバルセッションと地域社会」「園芸で生活を豊かに」「マナー講座」「菌と生活」「日本の農業とTPP問題」「白瀬南極探検隊のてんまつ」等

**専門講座(5回)** 歴史文化、健康環境から選択  
**歴史文化:**「大河ドラマシリーズ～真田幸村～」  
「淡路の偉人」「淡路に残る民話」「淡路弁」  
**健康環境:**「なぜかいぼりが必要なのか」「淡路の鳥獣害」「認知症の予防」「食品表示の見方」「食と健康の関係」

- ◎募集講座: 4年制大学講座(60名:先着順)  
2年制大学院講座(30名:先着順)
- ◎対象: 概ね60才以上の県内在住の方
- ◎受講料: 12,500円(その他自治会費等)
- ◎募集期間: ~平成29年4月14日(金)
- ◎問い合わせ先: 淡路文化会館(淡路市多賀600)  
TEL 0799-85-1391

**実技実習講座(6回)** 各回ごとに希望のコースを選択

- ①環境学習 ②防災学習 全員参加
- ③ものづくり: 写真・籐手芸・折り紙
- ④健康体操: ヨガ・心と体をほぐす仲間作り体操  
健康的な体づくり
- ⑤食: いざなぎ餅づくり・淡路の食材を使って  
肉まんづくり
- ⑥地場産業体験: 鯛かまぼこ・香りの石鹸  
バターづくり

**学年別講座(7回)** 学年ごとにテーマを決めて計画・実践

- 1年生: 仲間と共に 2年生: 淡路を知ろう
- 3年生: 地域交流と実践 4年生: 学びを生かして

3月号でサークル活動を紹介します!

## 淡路消費生活センターからのお知らせ

### フリマアプリのトラブル

最近、スマートフォンのアプリで、個人間で商品を売買する「フリマアプリ」のトラブルに関する相談が増えています。

#### 事例

フリマアプリで気に入った商品があったので、購入手続きをしたが商品が届かず連絡もつかない。フリマアプリ運営会社には申し出たが現在調査中とのこと。騙されたのか。

#### トラブル防止策

フリマアプリは、一般的に出品者と購入希望者がやり取りをする仕組みになっています。オークションのように価格を上げていく取引ではありません。決済はアプリの運営業者が仲介する場合が多く、代金未払いや商品の未発送は起きにくい仕組みになっています。

ただ、個人間で売買契約が成立するため、トラブルが起きた場合は当事者間での解決が必要となります。アプリ上で、取引相手の実績やプロフィールを確認し、出品者に質問が出来る仕組み等を活用するようにしましょう。いきなり高額な取引をするのは危険です。利用する際はマナーを守り、リスクも確認した上で利用するようにしましょう。

ご相談は最寄りの消費生活センターへお電話ください。

### 兵庫県淡路消費生活センター

消費生活相談・多重債務相談

☎0799-23-0993

9:00~12:00 13:00~16:30

(土日祝日・年末年始は除く)



## 淡路島のまち・地域づくり活動を応援する 「プラットフォーム淡路島」からのお知らせ

第3回あわじ地域づくりラウンドテーブル

### 心の防災

## 寄り添う心が地域を育てる

—被災時に見られる心のサポート—

講師: 医療法人 新淡路病院臨床心理士 **鎌谷 安**先生

繰り返される災害の中で、何度経験しても起きてしまうのが「心」の災害です。こうした問題は、避難所だけに止まらず、避難所に行きたくても行けない人、行こうという気にならない人、災害からくる喪失によって、心に傷を負った人もたくさんいて、さまざまな課題があります。

ではどうすればいいのでしょうか。「心の防災」は、普段の生活の中にもある課題に向き合うことから始めなければなりません。今回は「寄り添う心が地域を育てる」と題して、今まであまり取り上げられなかった「心の防災」について考え、これからの地域づくりに活かしていけたらと願っています。

日時: 平成29年2月19日(日)14:00~17:00

会場: 洲本市健康福祉館3階(洲本市港2-26)

参加費: 無料

主催: プラットフォーム淡路島  
淡路地域ビジョン委員会

### 【申し込み・問い合わせ先】

淡路県民局県民交流室県民・商工労政課内

TEL/0799-26-2043 FAX/0799-24-6934

メール/awajikem@pref.hyogo.lg.jp



施設等	イベント	日時・会場	料金等
<b>市民交流センター</b> 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	<b>洲本市公立保育所 (園)幼児画展</b>	●日時：2/1(水)～19(日) 9:00～21:00 月曜休館 ●場所：アールギャルリー	★観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
<b>淡路島 国営明石海峡公園</b> 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	<b>きみもみらいの宇宙博士になれる</b>	●日時：～2/26(日) 10:00～16:00 ※2/6・7休園日 ●会場：ピジター棟	★料金：イベントにより異なる ※別途入園料が必要
	<b>淡路口駐車場無料キャンペーン</b>	●日時：～2/26(日) ※2/6・7休園日 ●会場：淡路口駐車場 ※普通車、自動二輪のみ	問合せ：明石海峡公園管理センター TEL 0799-72-2000
<b>淡路市立サンシャインホール</b> 〒656-2305 淡路市浦148-1 TEL 0799-74-0250 FAX 0799-74-0256	<b>①ふだんぎロビーコンサート ～バレンタイン・キッス♡～</b>	①日時：2/4(土) 14:00～14:40	①無料 【問】淡路市立サンシャインホール ②前売券 一般2,100円 高校生以下・70歳以上・身体療育手帳保持者1,000円、当日券はプラス300円 前売一般ペア券3,800円 ③料金：500円(お茶・お菓子付) 全席自由、未就学児無料
	<b>②SHINE JAZZ CONCERT 2017</b>	②日時：2/12(日) 開場14:30 開演15:00	
	<b>③ふだんぎコンサート ～花より団子 それともタンゴ?～</b>	③日時：3/19(日) 開場13:30 開演14:00	
<b>淡路市立アソンプレホール</b> 〒656-2401 淡路市岩屋2942-17 TEL 0799-72-5321 FAX 0799-72-5322 (受付時間 9:00～17:00) 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)	<b>健康体操&amp;リラクゼーション講座 参加者募集!!</b>	●日時：土曜日(2/4・18・25) 10:00～11:00 ●会場：淡路市立アソンプレホール・淡路市岩屋体育センター	★参加費：1回 500円 回数券5枚綴り2,300円 【問】
	<b>アソンプレホールウクレレ教室 参加者募集!!</b>	●日時：2/18(土) 約1時間 ①初歩コース ②初級コース ③中級コース ①②13:30～ ③15:00～ ●会場：淡路市立アソンプレホール	★参加費1回 500円 各コース先着15名 【問】淡路市立アソンプレホール
	<b>平成28年度 ステージオペレーター養成講座 舞台・照明・音響の基礎講座 参加者募集!!</b>	●日時：日曜日(2/19・26・3/5) 3/12カラオケ大会舞台実習 9:30～17:00 ●会場：淡路市立アソンプレホール	★受講料：無料 定員20名 申込み期限2/18(土) 【問】淡路市立アソンプレホール
<b>淡路人形座 「2月公演」 阿波十</b> 引き裂かれる親子の情愛 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1 地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	<b>【定時公演】</b> ①「人形解説」「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」 日時：○2(木)、3(金)、6(月)～10(金)、13(月)～17(金)、20(月)、23(木)、24(金) 27(月)、28(火)・・・公演時間 10:00、11:10、13:30、15:00 ○4(土)、5(日)、18(土)、19(日)、25(土)、26(日)・・・公演時間 13:30、15:00 ★大人1,500円 中学生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 ②「人形解説」「戎舞」 日時：11(土)、12(日)・・・公演時間 10:00、11:10、13:30、15:00 ★大人1,000円 中学生800円 小学生600円 幼児200円 <b>【臨時公演】</b> 30名様以上・15日前までの予約が必要 【9:00、16:00】 <b>【2月の休館日】</b> 水曜日 21(火)は臨時休館 <b>【今月のトピックス】</b> 4(土)、5(日)、18(土)、19(日)、25(土)、26(日)・・・公演時間10:00、11:10 ※夫婦の愛が奇跡を呼ぶ、「壺坂靈験記 山の段」です。 【問】淡路人形座 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072		

施設等	イベント	日時・会場	料金等
<b>淡路文化会館</b> 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	<b>平成28年度淡路洋画セ                      ミナー修了作品展</b>	●日時：2/5(日)～24(金) 9:00～17:00 ●会場：展示室・県民ギャラリー	★無料
	<b>選抜書友展</b>	●日時：3/1(水)～7(火) 9:00～17:00 ●会場：展示室・県民ギャラリー	★無料
	<b>平成28年度「いざなぎ                      学園」作品展</b>	●日時：2/23(木)～3/1(水) 9:00～17:00 ●会場：資料室	★無料
<b>南あわじ市                      滝川記念美術館玉青館</b> 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	<b>平成28年度館藏品展Ⅲ</b>	●日時：～2/28(火) 9:00～17:00 (入館は16:30まで) ・月曜休館 ・2/21～25 臨時休館	★大人300円、高大生200 円、小中生100円 ※小中生は「ココロンカ ード」「のびのびパスポ ート」利用可 【問】玉青館 TEL 0799-36-2314
<b>兵庫県立淡路夢舞台温室                      「奇跡の星の植物館」</b> 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00～18:00	<b>特別展 淡路夢舞台ラ                      ン展2017</b>	●日時：1/25(土)～3/5(日)	★入館料：大人1500円、65 歳以上(要証明)750円、 高校生750円、中学生以下 無料
	<b>クリスマスローズ展</b>	●日時：2/7(火)～3/5(日)	
	<b>K.T.S原種カトレヤ愛                      好会展</b>	●日時：2/25(土)～3/5(日)	
<b>淡路市立しづかホール</b> 〒656-2131 淡路市志筑新島5-4 TEL 0799-62-2001 FAX 0799-62-6456	<b>第6回 しづかマルシェ</b> ～フリーマーケット、和太 鼓、ウクレレ演奏、ダンスス テージ等～	●日時：2/19(日) 10:00～16:00 <雨天決行> ●会場：ホールホワイエ 及び駐車場	★入場無料 【問】しづかホール TEL 0799-62-2001

**第八回永田青嵐顕彰全国俳句大会  
 表彰式・特別講演会**

(第6回淡路島くとうみ講座)

入賞作品の発表、表彰式のほか、特別講演会  
 (トークショー)として俳優の辰巳琢郎氏に俳句  
 の魅力等についてお話しいただきます。

日時：2月26日(日)午後2時～4時30分

演題：「道草のすすめ」

講師：辰巳 琢郎氏(俳優)

場所：洲本市文化体育館 定員：300名

※事前申し込みが必要です。

【問】淡路島くとうみ協会 TEL0799-24-2001

**編集だより** この前の成人式の日、着物を着た娘さ  
 んに出会って、うちも着物選びに大変だったなと思い出しました。  
 うちには娘が3人、もちろん成人式には着物で出席しました。長  
 女は初めての成人式やから呉服屋さんで新調、次女は長女の  
 着物の色や柄が嫌だということで、友達に借り、三女は上の二人  
 のどちらの着物も嫌らしく、どうしようかと考えた末、ふっと浮か  
 んだレンタル、ネットで調べて気に入ったのを送ってもらい、式が終  
 わったらそのまま送り返すだけ、何と便利なことでしょう。三人共  
 レンタルにすればよかった。(レンタルの回し者じゃないです。)  
 (応援隊：岡 やよい)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,400  
 部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約  
 220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カ  
 ラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さまか  
 らのお便り、情報をお待ちしています。(発行)淡路生活創造  
 応援隊 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会  
 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX  
 0799-85-0400 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp  
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

**私たちは「ポケットあわじ」を応援します。**

